

## 重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名 丸子地域自治センター

### 【令和7年度重点目標】

重点目標	農業振興による地域活性化の推進	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	各部局の自己評価
1	① 道の駅整備による地域活性化 (1) 事業計画検査による基本計画策定の推進  ② 陣場台地周辺整備 (1) 有機物リサイクル施設建設に向けての協働 (2) 地域振興事業の推進  ③ ワイン振興の推進 (1) 梶子ヴィンヤード・梶子ワイナリーと地域との共生推進  ④ 地域特性を活かした農業振興 (1) あさつゆとの協働による地産地消の推進 (2) 上長瀬・下丸子地区未整備農地の営農計画の検討 (3) 担い手への農地の集積・集約化 (4) 新規参入農業者への促進支援	① (1) 3月までに基本計画を決定  ② (1) 調整会議等への参画 (2) 陣場台地土地利用検討会による整備事業実施 (1件以上)  ③ (1) ・ワインイベントの開催 (延べ参加者700人以上) ・ワイン用ぶどう農作業体験の開催 (延べ参加者300人以上) (2) 地域内ワイン生産者等との連携によるイベント開催 (延べ参加9社以上) (3) メルシャン株との人材交流職員による地域活性化事業の推進 (1件以上)  ④ (1) 地産地消PRイベントの開催 (延べ参加者300人以上) (2) 農地利用会議での検討推進 (3) 農地流動化促進 (15ha以上) (4) ・認定新規就農者等の支援 (2人以上) ・地域おこし協力隊起業支援と新規隊員の採用	(1) 基本計画の策定にかかる庁内会議 (計12回：9月末時点)  (1) 会議開催なし (2月予定) (2) 陣場台地景観整備作業として放牧地整備 (1回：4月)  (1) 信州ルネッサンス等ワインイベントへ参加 (計2回：9月末時点) (延べ800人参加) ワイン用ぶどう農作業体験の開催 (除葉6日、収穫4日：9月末時点) (延べ419人参加) (2) ワインイベントを1回開催してワイン生産者2社が参加 (6月)  (3) 上田市民限定ワイン発売への参画 (内容検討及び広報実施) (6月) 上田市民限定ワインの販売PR実施 (信州ルネッサンスへ参加) (6月)  (1) イベント開催なし (11月予定)  (2) 会議開催なし (12月予定) (3) 農業委員と各地域ごとの貸付希望農地及び中心経営体情報の共有会議開催 (計6回：9月末時点) (4) 認定新規就農者2人、初期投資促進事業2人を支援 おためし地域おこし協力隊等を実施して新規隊員を1名採用	△
2	重点目標 地域に根ざしたまちづくりの推進	具体的な重点取組項目 (箇条書き)	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	① 地域課題解決に向けた取組 (1) 丸子地域公共施設の在り方検討 (西内小、コミュニティセンター西内など)  ② 地域防災力向上の取組 (1) 丸子修学館高校と上田市商工会とのパートナーシップ協定に基づく取組  ③ 参加と協働による住民自治の推進 (1) 住民自治組織への支援・協力・連携 (2) 依田川リバーフロント事業の推進  ④ 丸子地域自治センター整備 (1) 自治センターの設備改修工事の取組 (2) 自治センターの北棟解体の取組	① (1) 西内小周辺利活用検討推進 丸子地域公共施設の在り方及び公民連携の研究推進 (2) 上田市防災訓練の実施 (8月) 自主防災リーダー研修会の実施 (2月) (3) 協定に基づく事業実施(3事業)  ② (1) 活動に対する人的支援、事業協力 会議へ出席し地域課題などの情報共有 (2) 広場を周知し活用イベントを開催  ③ (1) 設備改修工事の完了 (2) 北棟解体実施設計の完了	(1) 西内小周辺利活用検討委員会開催 (3回:4月、5月、7月) 旧西内小の利活用に関するサウンディング調査を実施 (10/9-10)  (2) 丸子中央小学校会場(8/30) (202人参加) 自主防災リーダー研修の開催準備 (3) 10事業実施予定 (9月末時点:6事業実施) (センターだより記事掲載、依田川リバーフロント事業、各種イベントへの参加 等)  (1) 丸子まちづくり会議役員会及び三役会に参加(12回)及び運営に対する助言 新組織設立に向けた準備会への参加(4回) (2) 信州爆水RUN in 依田川のコースとして活用・PRブース出展 川の絵・写真作品の募集 活用イベント「リバフロアそびの運動会」開催(9/23) (56人参加)  (1) 工事完了 100% (7/31) (2) 実施設計委託発注済 (R7. 6. 16～R8. 3. 1)	○
4	重点目標 地域の観光振興及び産業活性化の推進	具体的な重点取組項目 (箇条書き)	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	① 観光施設の再活用に向けた取組等 (1) 鹿教湯・ケアハウスに係る今後の方針検討 (2) 鹿教湯温泉全体の魅力向上を図る事業の検討 (3) 丸子物産館の運営支援  ② 観光地域の魅力向上の取組 (1) 丸子温泉郷への誘客に向けた取組推進 (2) 地域内観光資源の連携推進 (3) 遊休不動産の利活用  ③ 地域の伝統を活かした賑わいの創出 (1) 夏祭り開催と花市への支援 (2) 木曾義仲拝の地のブランド化  ④ 産業団地整備による産業振興 (1) 産業団地整備に向けた事業の推進  ⑤ 企業の経営力向上の取組 (1) 上田市商工会と連携した産業支援 (2) 販路拡大を目的とした展示会への出展支援 (3) 丸子地域の工業振興に向けた取組	① (1) 方針決定に向けた協議等の実施 (2) 計画策定に向けた協議の実施 (3) 信州国際音楽村周辺に係る情報発信等による誘客推進  ② (1) 観光協会と連携した事業の企画運営 (2) 専用アプリ等を利用した情報発信:週1回配信 (3) 遊休不動産の現況調査・把握  ③ (1) 目標来場者数7,000人 (2) 木曾義仲伝承事業の実施 R8武者行列に向けた機運醸成  ④ (1) 地域未来投資促進法に基づく関係者等の協議実施  ⑤ (1) げんきまるこ産業フェスタ運営ほか支援 (2) 展示会出展支援3社 (3) 工業三団体の事業支援	(1) 市政経営会議で施設譲渡の方針を決定(5月)。9月議会で不動産鑑定に係る補正予算議決 (2) 鹿教湯温泉100年ブランド創造プロジェクト会議を開催し事業内容を検討(4月) (3) 信州ルネッサンス(6/13)、信州国際音楽村ラベンダー祭り(6/24)にインスタグラム及びXで各1回情報発信  (1) 鹿教湯ポールウォーキング開催(5/24) (50人参加) (2) 地域の観光情報をインスタグラム(28回)とX(30回)で配信 (3) 鹿教湯温泉観光協会・旅館協同組合関係者と空き店舗情報を現地確認実施(4月) (3件)  (1) 丸子ドンコ開催(8/2) (来場者2,000人)、花市開催(8/12) (来場者5,500人) (2) 義仲手ぬぐい・うちわ作製配布(各2,000枚) げんきまるこ産業フェスタのぬりえコーナー出展準備  (1) 3社合計24回協議実施。2社は売買契約終了(5月、9月)、1社は造成工事開始(9月)  (1) げんきまるこ産業フェスタ事務局会議開催(2回) (2) 展示会出展1社(信州銘醸株) (3) 親睦スポーツ大会(7月)、正副会長会(10月) 10月の産業ミライフェスin UEDA 25出展支援準備(7社)	○
6	重点目標 人と環境に優しい地域づくりの推進	具体的な重点取組項目 (箇条書き)	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
7	① 可燃ごみ減量化に向けた取組 (1) 生ごみ減量化施策の啓発 ・生ごみ減量化機器の普及促進 ・ぱっくんやEM菌など生ごみ堆肥化事業の普及促進  ② 古布類の再利用促進  ③ 防犯・防災意識の高揚と被害防止の推進 (1) 青色灯パトロールによる防犯パトロールの実施  ④ 丸子福祉センター整備 (1) 設備等改修工事 (空調・外壁・LED化)  ⑤ マイナンバーカードの普及促進 (1) マイナンバーカード保有枚数率の向上	① (1) ごみ減量化機器補助件数:40件 ・支給 (ぱっくん) 件数:120件 ・普及イベントの共同開催:年6回  (2) 古布回収量:1,000kg  ② (1) パトロール実施:年40回/地域  (2) 消費生活展出展等広報活動  ③ (1) 設備等改修工事の完了  ④ (1) 本庁及び各地域と連携した普及促進 保有枚数率:80%	(1) ごみ減量化機器補助件数 43件 (処理機:24件、容器:19件) ぱっくん支給 42件 普及イベントの共同開催 5回  (2) 丸子地域消費生活展(11/22)にて古布類回収予定 新たに庁舎内窓口横に古着回収BOX設置(4月) (回収品はファーストビルで譲渡)  (1) パトロール実施 21回/地域 詐欺防止広報 4回/地域 (防犯パトロール時) (2) 丸子TVにてヘルメット着用啓発放送 丸子有線放送にて詐欺防止啓発放送 2回 高齢者ヘルメット補助 4件 特殊詐欺被害防止機器補助 2件  (1) 入札(6/20)により受注者決定 工事進捗率:空調改修工事 3%、外壁改修工事 50%、LED化改修工事 3%  マイナンバーカード保有率 78.4%□	○